

不適合情報

2024年3月28日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	低圧電源盤1SB-1受電遮断器冷却ファンに、微小な異音の発生を確認した。軸受などの劣化によるものと推定。当該冷却ファンを交換。	2024/03/17	
2	1号機	取水口廻りろ過水供給配管の不具合対応において、ろ過水供給元弁のシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2024/03/21	
3	2号機	原子炉補機冷却水系熱交換器(C)伝熱管の渦電流探傷試験において、判定基準を超える減肉(3本)を確認した。当該伝熱管を交換。なお、伝熱性能は確保できていたことから、機能喪失はしていない。	2024/03/20	
4	3号機	電解鉄イオン注入系ストレーナー(A)漏えい試験において、上蓋パッキン部に微量な海水のにじみを確認した。ストレーナーを(B)に切り替え修理。	2024/03/19	
5	4号機	原子炉補機冷却海水系(B)点検後の水張りにおいて、原子炉補機冷却海水系およびタービン補機冷却海水系の熱交換器注入流量計の指示値が上昇していることを確認した。調査の結果、タービン補機冷却海水系鉄イオン注入設備戻り逆止弁が開状態で固着して、逆流しているものと推定。当該逆止弁を点検・修理。	2024/03/25	